



議会だより

12月定例会

第142号

平成4年(1992年)2月14日発行

小金井市本町六丁目6番3号

電話(83)1130(直通)

小金井市議会事務局発行

議員提案
議案

法改正に伴い

議会運営委員会を条例化

平成2年度決算5件を認定



'92 小金井市

たこあげ大会用のたこの図柄(山根赤鬼氏画)
―千支による図柄も今年の申で十二支が揃いました―

12月定例会

平成3年第4回定例会は12月5日に開会し、12月24日に閉会しました。

今定例会では、市長から当初、一般会計補正予算(第5回)など議案6件が送付されました。また会期中中の12月10日には、職員の給与改定条例など議案5件とこれに伴う一般会計補正予算(第6回)など議案4件が、12月19日には、市道12号線道路補修工事費等の繰越明許費補正を主な内容とする一般会計補正予算(第7回)が、それぞれ追加送付され、すべてを可決しました。

なお、開会初日の12月5日には、継続審査としていた議案、決算認定、請願・陳情のうち、委員会審査の終了した14件の審査報告、討論、採決を行い、平成2年度一般会計・特別会計の決算5件を認定、請願・陳情5件を採択しましたが、老人入院見舞金支給条例、乳児医療費助成条例(以上2件は議員提案案件)は否決、老人入院見舞金の支給を求める陳情2件は不採択となりました。

さらに、12月12日には、蛇の目用地取得に伴う事業計画の変更等を含む土地開発公社の経営状況の報告がなされました。予算特別委員会では、一般会計補正予算(第5回)で、小金井市リサイクル会議設置にあつた事務執行の問題、中間処理場機械設備の処理能力や職員体制などについてがたがたされました。

最終日には、議員から地方自治法の改正により、議会に議会運営委員会を置くことができるものとされたことに伴う、小金井市議会運営委員会条例の制定についてが提案され、可決しました。また、市長から平成3年12月31日をもって任期満了となる収入役の後任及び12月20日欠員となった固定資産評価員の選任同意案件が提出され、同意したほか、暴力団追放宣言についての決議1件・意見書9件を可決いたしました。

12月定例会日誌

- 12月5日 開会。会期を24日までの20日間と決定。学校施設管理に関する決議の対応についての市長報告。厚生文教・建設・決算特別委員長報告、討論、採決。平成2年度決算5件を認定。
- 6日 一般会計補正予算(第5回)など議案4件の説明、質疑。
- 9日 和解及び損害賠償額の決定について議案2件の説明、質疑。駅周辺開発問題調査特別委員会。
- 11日 一般質問。
- 12日 一般質問。土地開発公社の経営状況についての報告、質疑。
- 13日 一般会計補正予算(第6回)など議案9件の説明、質疑。
- 16日 厚生文教委員会。
- 17日 建設委員会。
- 18日 総務委員会。
- 19日 予算特別委員会。
- 20日 一般会計補正予算(第7回)の説明、質疑。予算特別委員会。駅周辺開発問題調査特別委員会。
- 24日 議会運営委員会条例を可決。厚生文教・総務・予算特別委員長報告、討論、採決。収入役・固定資産評価員の選任に同意。意見書9件、決議1件を可決し閉会。



この議会報は再生紙を使用しています。ごみ減量と資源の再利用に御協力ください。

決算の審査概要

平成3年11月7日、11日、12日・20日の4日間にわたって決算特別委員会を開催し、平成2年度一般会計歳入歳出決算及び特別会計歳入歳出決算4件の計5件の審査を行いました。

審査にあたった委員は議長を除く25名の議員です。委員長は小尾武久議員、副委員長は横山昌弘議員

平成2年度一般会計歳入歳出決算

主な質疑

緑地確保のために

前原暫定庁舎等設計委託料について

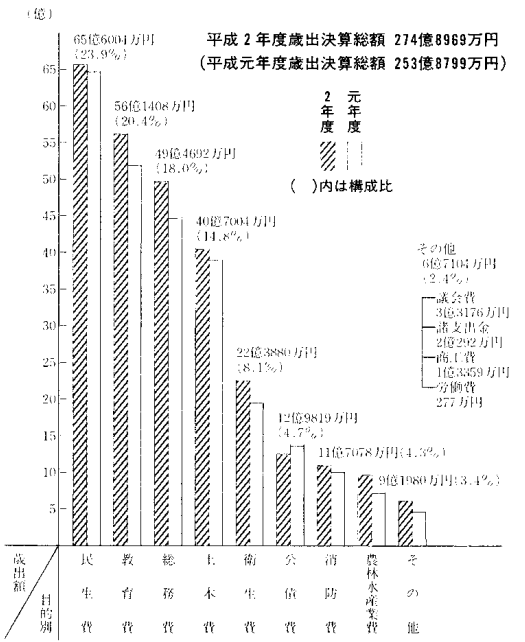
問 宅地開発等指導要綱では、マンション建設等を行う事業主に対し、公園として緑地の提供または公園協力を求めているが、事務報告書でも明らかなように、土地を提案する事業主はごくわずかという状況があり、農地の宅地化の改正により、農地の宅地化がさらに進むと思われるなかで、要綱の見直しを含め、公園等緑地を確保していくための方策を検討しないか。

答 環境のよい街づくりのための施策が必要と考えている。今後、宅地開発等指導要綱の見直しを含め、本市の緑地率が30%を切らない方向での検討を重ねたい。

問 前原暫定庁舎等設計委託料20万4千円が支出されているが、市民の血税を使い委託業務を発注し、周辺住民への説明もしていないが、暫定庁舎建設計画を中止したことは、市長の政治責任が問われる問題だと思われ、見解を聞きたい。

答 蛇の目用地の取得等も踏まえ一定の考え方を報告している。

一般会計歳出決算の内訳 (目的別前年度比較)



え、委託事業を執行することのほうが、問題があるかどうかの判断にたどり着いた。詳細については、庁舎建設問題調査特別委員会に報告させていただきたい。

移動図書館車の実施時期は

問 昭和63年9月定例会に移動図書館車の購入費を予算計上したにもかかわらず、その後体制上の問題から予算を全額減額補正した経過がある。その際、図書館協議会をつくり、意見を聞き、できるだけの早い時期に実施したいのと、2年間再三にわたり取り上げられていたが、職員配置の問題から難しいとの回答が繰り返えされているだけである。どのような検討を行っているのか。

答 当面する大きな課題としており、何らかの方針を示す必要があると考えている。近く予定されている担当委員会に、今までの経過を踏まえ一定の考え方を報告している。

賛成討論(要旨)

自民党 林議員
本決算を財政指標等から見ると、総体的には経常収支比率等が改善されており、実質収支比率も適正規模となっている。歳出については、都市環境の分野では美術の蔵や小長久保公園の取得等、文化と教育の分野では外国人相談窓口の設置や清里少年自然の家建設、福祉と健康の分野では桜町高齢者住宅サービスセンター開設などが、市民の要望にこたえている。このように本決算は、第2次基本構想の実現に向け、限られた財源の中で、事業計画を実現しつつ、今後の財政需要にも配慮したものと評価できる。よって、賛成する。

反対討論(要旨)

社会党 和田議員
本決算のなかで、浴池公園の流水循環装置が再三の指摘にもかかわらず修繕されていないことや建設部関係の予算が一部未執行になっていることからも、議会決議を受けとめた対応がなされていないことが明らかとなった。来年度末からは大型プロジェクトが口口押しであり、財政面や人材の問題などが山積している。管理職人事停滞の是正、職員の研修制度の見直し、退職者再雇用制度の確立など人事の一新、適正な職員配置をするよう意見を付けて反対する。

日本共産党 長谷川議員
第1に、老人入院見舞金制度や中央緑樹園の高齢者が在宅サービスセンター建設など市民の切実な要求が未解決のまま、実施計画も明確でない基金積立には大きな問題がある。

第2に、前原暫定庁舎等設計委託料の一部を、見通しの誤りや方針変更で無駄にした市長の責任は重大である。

第3に、市道補修用原材料費の一部を市長自ら凍結し、市民から要望のあった道路補修に対応できなかった。

第4に、移動図書館車運行に向けての方針を、いまだに示さない。市の姿勢は問題がある。

以上により、反対する。

平成2年度老人保健医療特別会計歳入歳出決算

〈起立採決結果〉
賛成 自民党、公明党、民社、市民、生活者会議、大衆党
反対 日本共産党、社会党、大衆党
以上により、認定

平成2年度老人保健医療特別会計歳入歳出決算

〈起立採決結果〉
賛成 自民党、公明党、民社、市民、生活者会議、大衆党
反対 日本共産党、社会党、大衆党
以上により、認定

収入役に平塚義道氏を選任同意

収入役の本木喜八氏が、平成3年12月31日をもって任期満了となることに伴って、その後任に平塚義道氏を選任することに同意しました。任期は平成4年1月1日から4年間です。



平塚義道氏

固定資産評価員に平塚義道氏を選任同意

平成3年12月20日欠員となつた固定資産評価員に、平塚義道氏を選任することに同意しました。

法務局職員の大増員を

法務局は、登記をほつた戸籍、供託、行政訴訟、人権擁護など国民の権利と財産を守る行政事務を取扱っており、地域住民に深くかかわりを持っている。近年、登記業務等の増加により事務量が著しく増大していることから、事務の遅延による住民サービスが低下すること懸念される。法務行政の円滑な遂行は、住民福祉の向上に不可欠であり、事務の迅速、正確性を確保し、充実したサービスの提供のための適切な措置を行うことは、政府の果たすべき責務であると考えられる。

よって、国会で昭和55年から12年間にわたり連続して全会派一致で採択されている「法務局、更生保護官署、入国管理官署の大増員に関する請願」の趣旨を踏まえ、地域住民の権利と財産の擁護、経済取引の安全確保のため、法務局職員の大増員など、早急に適切な措置を講ずるよう強く要請する。

提出先 内閣総理、法務、大蔵大臣

白内障人工水晶体(眼内レンズ)の手術に健康保険の適用を

白内障は、目の水晶体が白く濁る病気で60歳を超える高齢者が8割の人がかかっているとされている。このようになると、厚生省は昭和61年、一般病院での白内障手術に人工水晶体(眼内レンズ)の使用を許可した。医師も白内障患者に眼内レンズによる手術を勧めているが、その装置にかかる手術・治療に健康保険の適用が認められないため、一眼で15万円以上の費用がかかり、低所得者は手術を受けられない現状にある。

よって本市議会では、希望するすべての人が安心して白内障人工水晶体(眼内レンズ)の手術を受けられるよう、健康保険適用の措置を講ずることを強く要請する。

提出先 厚生大臣

ホームヘルパーの処遇向上を

政府が進めている高齢者保健福祉推進10か年戦略で、ホームヘルパーを平成11年までに現在の4万人から10万人に増員するとしているが、現状のように平均給与が10万円に満たず、退職金や事故時の保証もないようでは計画どおりの人員の増加は不可能である。こうした現状を打破し、人材を確保するためには処遇の改善など抜本的な対策が不可欠である。平成3年3月に報告された保健福祉マンパワー対策本部の中間報告においても「ホームヘルパーについては、その多様な勤務形態を踏まえ、常勤、非常勤の別、その他実態に応じた給与体系のあり方を検討する必要がある」と強調している。

よって、ホームヘルパーの処遇を大幅改善するため、勤務実態に応じた適正な給与体系の確立や新たな退職手当の導入を図るとともに、国の負担率を大幅に引き上げ、提出先 内閣総理、大蔵、厚生、自治大臣

意見書(要旨)

収入役の本木喜八氏が、平成3年12月31日をもって任期満了となることに伴って、その後任に平塚義道氏を選任することに同意しました。任期は平成4年1月1日から4年間です。

収入役に平塚義道氏を選任同意

固定資産評価員に平塚義道氏を選任同意

一般質問

ここがききたい ただしたい

新庁舎建設に関する 諸問題について

田中議員 ①9月定例会で私は、蛇の目用地の問題が決していけない段階での10年間のリース仮庁舎契約は、市民の納得のいくことではないと表明した。その後、蛇の目用地の取得が確定するなど事態は進行しているが、不安定要素を抱えた本庁舎建設計画に却し庁舎建設資金に充てたい。

②ごみ減量とリサイクル事業については、(1)小学校での減量運動、(2)プラスチックトレイなどの不燃ごみを製造業者等に回収させないか、(3)学校教育部長 (4)自校内焼却や資源ごみとして売却など減量に努めているか、(5)生活環境部長 (6)生産段階から抑制すべく協議中であるか、(7)20歳になると国民年金加入義務が生ずると国民年金の差れから一括納付を余儀なくされる、改善しないか、(8)福祉部長 検討したい。

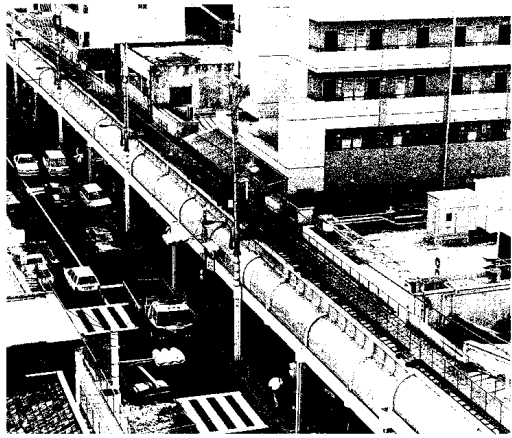
地方自治における 国際化政策について

大賀議員 ①いよいよ地方政治も国際化になってきた。国際交流を深める市民の意向は、(1)職員は国際理解を深めるため、外国人を職員に採用しないか、(2)コンビニエータ



行政と市民の役割を明確にし、ごみ問題への取り組みを

では、「ごみの捨て方」のパンフレットをハングル文字、中国語、英語で作りに提供した。市民課窓口で配付の際、説明をしながら手渡ししているか、(3)職員の国際理解を深めるため、外国人を職員に採用しないか、(4)コンビニエータの採用要望は出ていないか、(5)今後勉強しながら取り組んでいきたいか、(6)今後勉強しながら取り組んでいきたいか、(7)環境問題に対する行政と市民の役割分担を明確にするため、不燃ごみや尿の処理費を受益者負担させないか、(8)生活環境部長 他市の状況を研究するなど、課題と認識しているか、(9)職員の人事管理制度改革について、(10)適性試験による任用換を実施しないか、(11)昇格の際には視察評価に加え、筆記試験を併用しないか、(12)職員担当参事 (13)業務見直しにより必要な場合は対応しないか、(14)検討したい、(15)CATV事業は、地域に密着したニュースや情報提供ができ、広報広聴の意義を高く揚げる有効な手段である。当市がユニコーンエリアの先進都市となるよう要望する。



駐車場を確保し、商店街の活性化を

駐車場確保のために

藤川議員 今日の自動車社会のなかで、市内を南北に貫く小金井街道、新小金井街道を通過する車両を、駅周辺の商店街等に誘導し、買物をし

ながら取り組んでいきたいか、(1)今後勉強しながら取り組んでいきたいか、(2)環境問題に対する行政と市民の役割分担を明確にするため、不燃ごみや尿の処理費を受益者負担させないか、(3)生活環境部長 他市の状況を研究するなど、課題と認識しているか、(4)職員の人事管理制度改革について、(5)適性試験による任用換を実施しないか、(6)昇格の際には視察評価に加え、筆記試験を併用しないか、(7)職員担当参事 (8)業務見直しにより必要な場合は対応しないか、(9)検討したい、(10)CATV事業は、地域に密着したニュースや情報提供ができ、広報広聴の意義を高く揚げる有効な手段である。当市がユニコーンエリアの先進都市となるよう要望する。

市政全般について、議員が自由にたどらせる一般質問の制度があります。今定例会では、3日間にわたり18人の議員による一般質問が行われました。以下はその要旨です。(5/17ヘーシ)

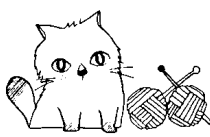
緑センター周辺の 緑地保存を

和田議員 ①生産緑地法の改正により、農地は宅地化すべき農地と保全すべき農地に区分けされ、市内の自然や緑の景観が変化し、潤いのある自然への触れ合いを求め、声をあげ、有休農地の活用や良好な都市環境の形成を図ることを目的とした特定農地貸付法等が成立している。これらの制度を積極的に活用し、緑豊かな趣きのある緑センター周辺をはじめ市内の緑地保全に努めないか。

都市整備部長 土地所有者に対する意向調査結果等を踏まえ、対応を考えています。また、中間処理場は対応にあわせて、リサイクルを進める必要があり、そのためにはストックヤードの確保やリサイクルセンター建設が急務ではないか。

生活環境部長 施設の設置が肝要と考えています。今後とも用地確保に努力したい。

三鷹市では給食の残さいをバイオ技術で発酵させ、肥料化する装置を導入した。本市の対応は、

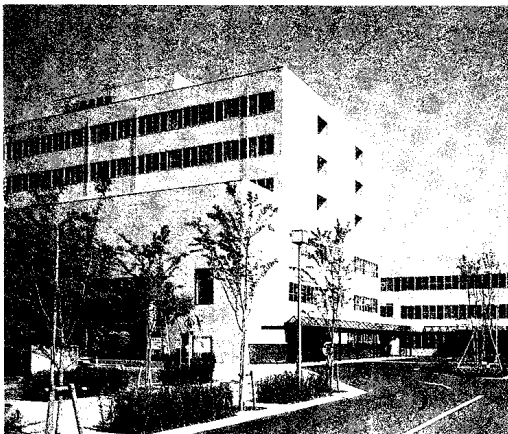


昭和病院でいま、 起こっていること

武井議員 ①公立昭和病院は総合病院として利用者も多

く、現在病院内では私の記憶にとどめておく。②住みよいまちづくりのために、(1)友愛会館建て替え時期は、また、建て替えたあたって法事、葬祭等が出来る地域コミュニティセンターとして整備しないか、(2)中央線の高架化にあわせて、西武多摩川線を連番通りまで高架化し、新小金井駅周辺の整備や自転車を増設して、まちの活性化を図らないか、(3)まちづ

くりのスケジュールにあった市の体制強化をしないか、(4)現在、地元と協議をしながら進めている。都市整備部長 (5)連番通りまでの高架化は難しい状況にある。今後の課題として、新小金井駅から北へ新交通システムを導入するよう、関係市町村と連携をとりながら地域の活性化を図るようつとめていきたい。(6)土地の取得等に



民主化が望まれる公立昭和病院



東部地域を住みよくするために

森戸議員 ①東部地域を住みよくするために、(ア)東小金井駅南口はバス、(イ)東小金井駅南口に自転車の置き場を増設し、通学、通勤に自転車利用者が多いため放置自転車が溜まっていく。北口自転車置き場の有料化はこの状況をさらに悪化させており、自転車置き場の増設は急務である。鉄道事業者の駐輪場設置を法定するよう国

自治体間の交流について

小池議員 ①三宅島産業祭に参加して島民の方々と交流した際、若者の流出が続く高齢化が心配であるとの話が合った。三宅村に限らず全国的に過疎化が進んでいる自治体に対し、むらおこし、まほおこしに協力することが必要と思う。(ア)農産物や名産品を朝市で紹介しないか。(イ)三宅村に野球場を造り管理を委嘱する件はどうだったか。



自治体間の交流を(三宅村産業祭にて)

に働きかけるなど取り組みたいか。(イ)平成3年7月に都が発表した新しい調布飛行場整備方針案をどう受けとめているのか。調布市など3市の市長、議長で構成している六者協議を通してでもいいのか。建設部長 (ア)今後、有料化を含め積極的に努力していきたい。なお、鉄道事業者の設置義務については、法改正に向け運動を継続していきたい。市長 (イ)慎重に対応したい。企画調整担当理事 (イ)地元

企画財政部長 (ア)恒常的に供給できる条件等があるか。ば検討していきたい。(イ)今後の村の動き等を把握し、可能性について追求していきたい。
② 過日行われた真珠湾攻撃50周年式典で高沢首相は、深い反省の意を表明したが、近隣のアジア諸国に向けての表明が二の次になつていて、大変残念な思いをしていく。(ア)戦禍を減らした国々との交流を考えたか。(イ)市民参加の海外援助は、(ウ)外国人技術者、研修者の受け入れ制度を設けないか。(イ)戦跡地を訪問しないか。(イ)非核国際自治

市の意向に注目しながら、都に説明等お願いしていきたい。
② 住宅施策を推進するため、(ア)東京都の住宅マスタープランに基づく工程は、(イ)住宅マスタープランをどうつくるか。
都市整備部長 (ア)来年度、現況調査を行い、問題点等抽出しながら方針を検討する予定である。(イ)今後検討したい。
③ 老人保健施設計画策定の際、市民の声を聞かされたか。福祉部長 国は策定委員会を設けるような意向なので、それを受けての対応したい。

自転車置き場の増設

井上議員 ①自転車置き場の増設に向けて、(ア)武蔵小金井駅北口は置き場が少なく、放置自転車が溜まる状況にある。生産緑地法の改正に伴って、農地の宅地化が進むと予測されるなかで、土地所有者と交渉が確保していく必要があると思

高年齢者の生きがい、持てる街づくりについて
佐野議員 ①人間の歴史の中で、お年寄りが最も粗末に扱われた時代はこの100年だと思

なかで、性的いやがらせの問題をするには複雑な思いがあるが、人間が性的興味を持つことは、遺伝子的に仕組まれている。他方、長年の経験などから生まれる古来の知恵は、まだ生きており、高齢者の威厳と尊敬を保持する社会にすることが大切だと思う。来年度、老人大学の開設は可能か。
社会教育部長 年度内に方向を見出すのが話し合つてみる。どう必要ではないか。
② 地球上に生物が発生して以来、様々な遺伝子の組み合わせにより、魚から両生類、爬虫類、哺乳類へと進化し、人類が発生してきた。人間の肉體は遺伝子伝達の役割を果たすに過ぎないという主張がある



中央線南側に在宅サ―ビスセンター建設を

長谷川議員 ①去年の桜町高齢者在宅サ―ビスセンター利用者をみると、全体の8%が中央線南側住民である。これから中央線高架化・庁舎建設事業等で財政負担が予想されるが、これを理由にして福祉切り捨てをせず、早急に線路南側にも在宅サ―ビスセンターを建設しないか。

青木議員 ①平成元年12月定例会で、全学童保育所の定員を60名とする条例改正が行われた。この改正が、(ア)短く、身分も不安定な臨時職員を雇うために、(イ)蛇の目地北側を通行できるようにし、(ウ)野場北側を通行できるようにし、(イ)と交渉しないか。

五十嵐議員 ①都市農地は緑地としての意味もあるほか、食料供給地としても重要である。(イ)以前、地主と交渉したが非常に難しい。既設の道路を利用していたらいい。
建設部長 (ア)市庁舎建設の際、周辺環境整備について検討する必要があると認識している。(イ)以前、地主と交渉したが非常に難しい。既設の道路を利用していたらいい。

生産緑地法改正後の施策について

青木議員 ①平成元年12月定例会で、全学童保育所の定員を60名とする条例改正が行われた。この改正が、(ア)短く、身分も不安定な臨時職員を雇うために、(イ)蛇の目地北側を通行できるようにし、(ウ)野場北側を通行できるようにし、(イ)と交渉しないか。

五十嵐議員 ①都市農地は緑地としての意味もあるほか、食料供給地としても重要である。(イ)以前、地主と交渉したが非常に難しい。既設の道路を利用していたらいい。
建設部長 (ア)市庁舎建設の際、周辺環境整備について検討する必要があると認識している。(イ)以前、地主と交渉したが非常に難しい。既設の道路を利用していたらいい。

青木議員 ①平成元年12月定例会で、全学童保育所の定員を60名とする条例改正が行われた。この改正が、(ア)短く、身分も不安定な臨時職員を雇うために、(イ)蛇の目地北側を通行できるようにし、(ウ)野場北側を通行できるようにし、(イ)と交渉しないか。



学童保育行政の充実を

われ、学童保育行政は、一歩前進をみた。しかし、正規職員の数や施設に一定の歯止めをかけた付帯決議は、歯止めを残したと考えている。2年間を振り返って見直すべき時期にあると思う。(ア)雇用期間も短く、身分も不安定な臨時職員を雇うために、(イ)蛇の目地北側を通行できるようにし、(ウ)野場北側を通行できるようにし、(イ)と交渉しないか。

五十嵐議員 ①都市農地は緑地としての意味もあるほか、食料供給地としても重要である。(イ)以前、地主と交渉したが非常に難しい。既設の道路を利用していたらいい。
建設部長 (ア)市庁舎建設の際、周辺環境整備について検討する必要があると認識している。(イ)以前、地主と交渉したが非常に難しい。既設の道路を利用していたらいい。

青木議員 ①平成元年12月定例会で、全学童保育所の定員を60名とする条例改正が行われた。この改正が、(ア)短く、身分も不安定な臨時職員を雇うために、(イ)蛇の目地北側を通行できるようにし、(ウ)野場北側を通行できるようにし、(イ)と交渉しないか。

議長報告 市長報告

東京市町村総合事務組合議... 会第2回定例会会議結果に...

東京市議会議長会11月定... 例会会議結果について...

東京市議会議長会11月定... 例会会議結果について...

東京市議会議長会11月定... 例会会議結果について...

東京市議会議長会11月定... 例会会議結果について...

全員協議会

11月20日 開催

▼小金井都市計画栗山公園の

変更について 部局から、近隣住民の福利...

▼小金井都市計画生産緑地

区の変更について 部局から、宅地等に転用さ...

▼小金井都市計画公園第2・

2・12号小長久保公園の事業... 承認について...



▼生産緑地法の一部改正につ... 部局から、平成4年度から...

の機械化(センター化)の... 是非については、基本的問...



引き続き審査する案件

- 貴井南町二丁目における5階建マンション建設に反対する陳情書
小金井市建設部管理課維持補修係を分割し、常に部門管理職者を置いて市民が納得できる常識的組織に改めたいための陳情書

総務委員会

- 小金井市役所職員のネームバッジ着用に関する請願書
小野上村との交流に関する請願書

厚生文教委員会

- 小金井市に特別養護老人ホーム建設を求める請願書
小金井の子どもたちに安全で豊かな教育環境を保障し、父母負担の軽減を求める請願書

建設委員会

- 「市道の一部廃止」に関する陳情書
道路裁判判決の後始末に関する陳情書

特別委員会が行政視察

平成3年11月に、中央線問題対策特別委員会、駅周辺開発問題調査特別委員会の行政視察を実施しました。

Table with 2 columns: 内容 (Content) and 視察先 (Inspection Site). Rows include 都市内交通型磁気浮上式リニアモーターカー実験線、鉄道高架化事業と再開発事業、市営再開発事業、公共施設のあり方、駅周辺の開発整備とその方法。

閉会中の委員会日程

Table with 2 columns: 日付 (Date) and 委員会 (Committee). Lists dates from 1月27日 to 3月3日 and corresponding committees like 建設委員会, 総務委員会, 厚生文教委員会, etc.

編集後記

澄みきった青空に高く泳ぐ風、子供達の元気な歓声。そんな日本の伝統的正月風景もなかなか見られなくなりました。小金井市では、毎年小金井公園で凧上げ大会を開催しております。子供達に配布する凧の図柄を市内在住のマンガ家、山根赤鬼先生にその年の干支をデザインして頂いています。本年度は、記念として今回の表紙に使わせて頂きました。編集委員会で、少しでも親しまれ、読みやすい紙面をお届けすべく努力しております。また、いつも表紙を何にするか苦心しているところですが、良いアイデアをお待ちしています。(議会報編集委員会)

